

医学系研究に関する情報公開および研究協力のお願

聖隷浜松病院では、当院の臨床研究審査委員会の承認を得て、下記の医学系研究を実施しております。

研究の実施にあたり、対象となる方の既に存在する試料や情報、記録、あるいは、今後の情報、記録などを使用させていただきますが、対象となる方に新たな負担や制限が加わることは一切ありません。

ご自身の試料や情報、記録を研究に使用してほしくない場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。研究への参加を希望されない場合、研究対象から除外させていただきます。研究への参加は自由意思であり、研究に参加されない場合でも、不利益を受けることは一切ありませんのでご安心下さい。

研究課題名	当院薬剤師外来でのがん治療への関わりによる効果検討
研究責任者	聖隷浜松病院 薬剤部中道秀徳
研究実施体制	聖隷浜松病院 乳腺科、大腸肛門科、薬剤部
研究期間	臨床研究審査委員会承認日 ～ 2020年9月30日
対象者	2018年12月から2020年2月までの間に薬剤師外来にて指導介入を行った方
研究の意義・目的	<p>一般的に内服治療においては服薬や体調管理を患者さん本人または患者さん家族に委ねているため、服薬状況の向上/維持、患者さん本人による副作用の早期発見と対応、医療者による迅速な支持療法の開始への積極的な関わりが重要となっています。中でも、がん治療の施行には、治療順守率により治療効果が変化すること、無理な治療継続が重篤な副作用発現につながることで、医療体制上でも病院薬剤師の治療への積極的な介入が望まれています。</p> <p>聖隷浜松病院では点滴治療患者さんに対しては説明資料を用いて薬剤師の介入を以前より継続しておりましたが、内服治療患者さんへの介入は十分に出来ていませんでした。内服治療を含めた患者さんへの薬剤師の積極的な介入による有効かつ安全ながん治療の継続を目的として、診察前患者面談を含めた「薬剤師外来」を2018年12月より一部診療科で開設しました。</p> <p>今回は当院における薬剤師外来の役割と他職種との連携を含めた意義について検討をしたいと考えています。</p>
研究の方法	<p>診療録(カルテ)の調査により、対象者に関して下記評価項目について情報の収集させていただきます。収集した情報を基に薬剤師外来の役割がどうであったかを検討します。</p> <p>評価項目</p> <p>年齢、性別、ECOG Performance Status、主病名、病理検査結果、手術歴、治療歴、併存疾患、既往歴、家族歴、生活歴(飲酒、喫煙、内服薬など)、身長、体重、体表面積、治療前後での血液検査値(総蛋白、γ-GTP、T-bil、D-bil、AST、ALT、LD、ALP、r-GT、尿酸、UN、s-Cr、eGFR、Na、K、Cl、Ca、総コレステロール、中性脂肪、血糖、CRP、白血球数、赤血球数、ヘモグロビン、血小板、単球、リンパ球数、好中球数、CEA、CA19-9、CA15-3、尿蛋白定性、UPC比、尿潜血、KL-6、SP-D)、有害事象、入院の有無と期間、再発の有無、疑義照会記録、薬剤介入記録、医師診察記事</p>
個人情報の取扱い	本研究で利用する資料や情報、記録からは、直接ご本人を特定できる個人情報は削除した上で、研究成果は学会や雑誌等で発表されます。取り扱う情報は、厳密に管理し、外部に漏洩することはありません。なお、個人情報の利用目的等について詳細をお知りになりたい場合は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。

聖隷浜松病院/臨床研究審査委員会

(研究承認番号： 3296)

2020年 3月 18日承認

個人情報開示に係る手続き	個人情報開示の手続きについては、「問い合わせ窓口」にご相談下さい。
資料の閲覧について	ご要望があれば、開示可能な範囲で、この研究の計画や方法について資料をご覧いただくことができます。ご希望の方は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
問い合わせ窓口	聖隷浜松病院 薬剤部 (氏名) 中道秀徳 TEL:053-474-3433 9:00~17:00 平日